

■日時 令和5年8月18日(金) ■天候 晴れ時々曇り 岡山県立岡山操山高校・通 対 クラーク記念国際高校・熊本・通  
 ■球場 明治神宮野球場 第1試合 2回戦 ■試合時間 2時間34分 ■備考 7回コールド  
 ■審判 球審:菊池 塁審:小松 城 松山

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7							計	安	失
クラーク熊本・通	西九州・熊本	2	0	0	1	0	2	1							6	4	5
岡山操山・通	東中国・岡山	2	1	7	1	1	0	1							13	8	0

クラーク熊本・通																	
	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7				
1	遊	西村 浩翔	2	2	0	0	四球		一邪	遊ゴ		四球					
2	二	志岐 誠仁	3	1	0	0	四球		三振	捕ゴ		三振					
3	捕	西部 聡音	1	0	0	0	一ゴ		四球								
3	中	淵川 克亮	1	0	0	0					三振		四球				
4	投	松下 太陽	4	1	2	2	中2		三振			中3	一ゴ				
5	中	平井 佑樹	2	1	0	0	三振		一邪		四球	四球					
6	左	京 卓音	2	0	0	0	三振		四球		死球	三振					
7	三	江崎 健太郎	3	1	1	2		遊飛	三ゴ		左安						
8	右	平井 大智	3	0	1	1			三振		右3		三振				
9	一	梅木 良輔	3	0	0	0		三ゴ		三ゴ		投ゴ					
合計			24	6	4	5	残塁:6 併殺:0										
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
松下 太陽	西部 聡音
西部 聡音	松下 太陽
	平井 佑樹

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
松下 太陽	5	2/3	34	4	12	2	172
西部 聡音	0	1/3	7	4	1	4	32

岡山操山・通																	
	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	3	4	5	6	7			
1	二	竹腰 蒔人	4	1	1	0	三振	中失	遊安			死球	三振				
2	遊	杉本 知陽	4	0	0	0	三振	三振	三振			四球	三振				
3	中	今門 泰誠	2	3	1	1	四球		三安	投飛		四球		四球			
4	捕	森末 晃太郎	2	3	1	0	四球		四球		左3	捕邪	四球				
5	投	栗山 朔	5	1	2	2	中2		遊失		三振	投ゴ		左2			
6	左	景行 聖賢	3	1	1	1	三振		二安		三振		四球				
7	右	岡崎 竜也	3	0	0	0		三振	三振		四球		三振				
8	三	杉本 温音	2	2	1	2		四球	一安		三ゴ		四球				
9	一	今川 拓哉	3	2	1	2		三振	中2			遊失	四球				
合計			28	13	8	8	残塁:8 併殺:0										
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
栗山 朔	森末 晃太郎
杉本 温音	
今川 拓哉	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
栗山 朔	3		13	1	5	3	59
杉本 温音	3		14	3	2	3	40
今川 拓哉	1		6	0	2	0	27

■戦評

大会2日目、第1試合東中国・岡山代表岡山県立岡山操山高校・通と西九州・熊本代表クラーク記念国際高校・熊本・通の試合は1回表クラーク熊本が2つの四球で好機を作り、足を絡めた攻撃と4番松下の右中間を破る二塁打で率先よく2点を先制する。その裏岡山操山も四球2つで好機を作ると、この好機で5番栗山が右中間を破る二塁打を打ち同点。その後の試合の主導権を握ったのは高校の岡山操山。2回に相手の失策も絡み、1点を勝ち越すと3回には9番今川の二塁打を含む5本の短長打を集中させ、打者10人の猛攻で一挙7点を挙げる。その後も4番森末の三塁打や5番栗山の二塁打など持ち前の長打力を発揮し、効果的に追加点を挙げ差を広げる。反撃したいクラーク熊本であったが、岡山操山の投手陣の継投の前に反撃及ばず。大会特別規定により、7回で試合終了となった。